

米沢市**新**総合計画策定に向けた

よねざわ

まちづくり

フォーラム

これからの米沢市を一緒に考え、描いていきませんか？

本日の
ワークショップ
の内容

01. ワークショップの目的と
総合計画について
02. 米沢市の“いま”について
03. ワールドカフェ
04. 意見共有

01. ワークショップの目的と 総合計画について

どうして
ワークショップを
することになったの？



ワークショップを開催した目的は？

米沢市では、まちづくりに関する計画を検討中

- 米沢市は令和8年度から始まる新しい「**総合計画**」を策定します。
- 新しい計画をつくるにあたっては、**米沢市にお住まいの方や関わりがある皆さんからご意見をいただきながら作っていくことが大切**であり、その方法の一つとして、ワークショップを開催します。

（このほかに、アンケート調査、パブリックコメント等）

総合計画とは？

今後 10 年間のまちづくりの方向性を示すもの

- 総合計画は、**米沢市の今後 10 年間（令和 8 年度～令和 17 年度）のまちづくりの方向性を示す**、最も重要な計画です。
- 市民の日常生活に関わる様々な行政サービスや地域活性化など、米沢市が取り組むあらゆる事業は、基本的にこの計画に沿って、実施しています。

もう少し細かく見てみましょう！

総合計画は3つの要素から作られています



ワークショップのテーマ

これからの米沢市の
まちづくりの
“かてもの” づくり

「かて」「かてもの」・・・？



江戸時代、米沢藩が飢饉に備え、
糧（かて）となる野草類をいろは順位に列記し、
調理法・食べ方を記したもの（手引書）。
領内に配布し、飢饉から救ったといわれている。



今回作る「かてもの」とは・・・

- 糧（かて）となる野草類＝米沢市に根付く文化や資源
- 調理法・食べ方を記したもの＝まちづくりの方向性を示すもの



現在の米沢市に根付く文化や資源を「かて」にした、
新たなまちづくりの「かてもの（手引書）」を作っていく。



● このワークショップは今年中に計5回（世代別）開催予定

回	日程	テーマ	対象
①	10/ 5（土）14：00～	今の米沢の「かて」を考えよう！	全世代
②	10/23（水）17：00～	「自慢したくなるまち」とは？	高校生
③	10/30（水）18：00～	「戻って来たい（住み続けたい）まち」とは？	若者
④	11/ 6（水）18：00～	10年後にどんなまちにしたい？	一般
⑤	11/20（水）18：00～	米沢市を見つめてみよう！	一般

02. 米沢市の“いま”について

米沢市を
改めて見てみよう！

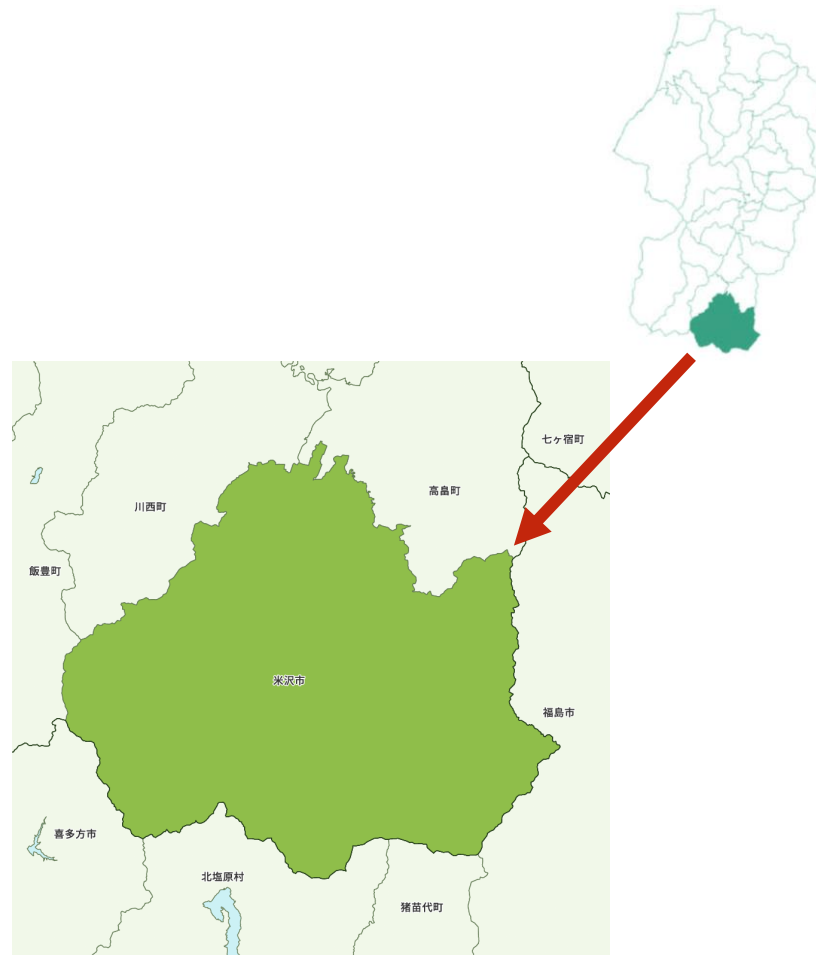


突然ですが・・・米沢市の形、描けますか？



正解は・・・

- 山形県の最南端、北は高畠町と川西町、西は飯豊町、東と南は福島県に接している。
- 明治 22 年に日本で最初に市制を施行した全国 39 市の 1 つであり、平成 31 年 4 月で市制 130 周年。
- 東北中央自動車道の整備により福島市からの移動時間が短縮されたほか、山形新幹線を使うと東京から約 2 時間で移動可能。
- 夏は高温多湿だが全国と比べて雨は少ない。冬は寒さが厳しく、特別豪雪地帯にも指定。
- 磐梯朝日国立公園や小野川温泉、白布温泉などの豊富な温泉群もあり、自然の恵み豊かな都市。



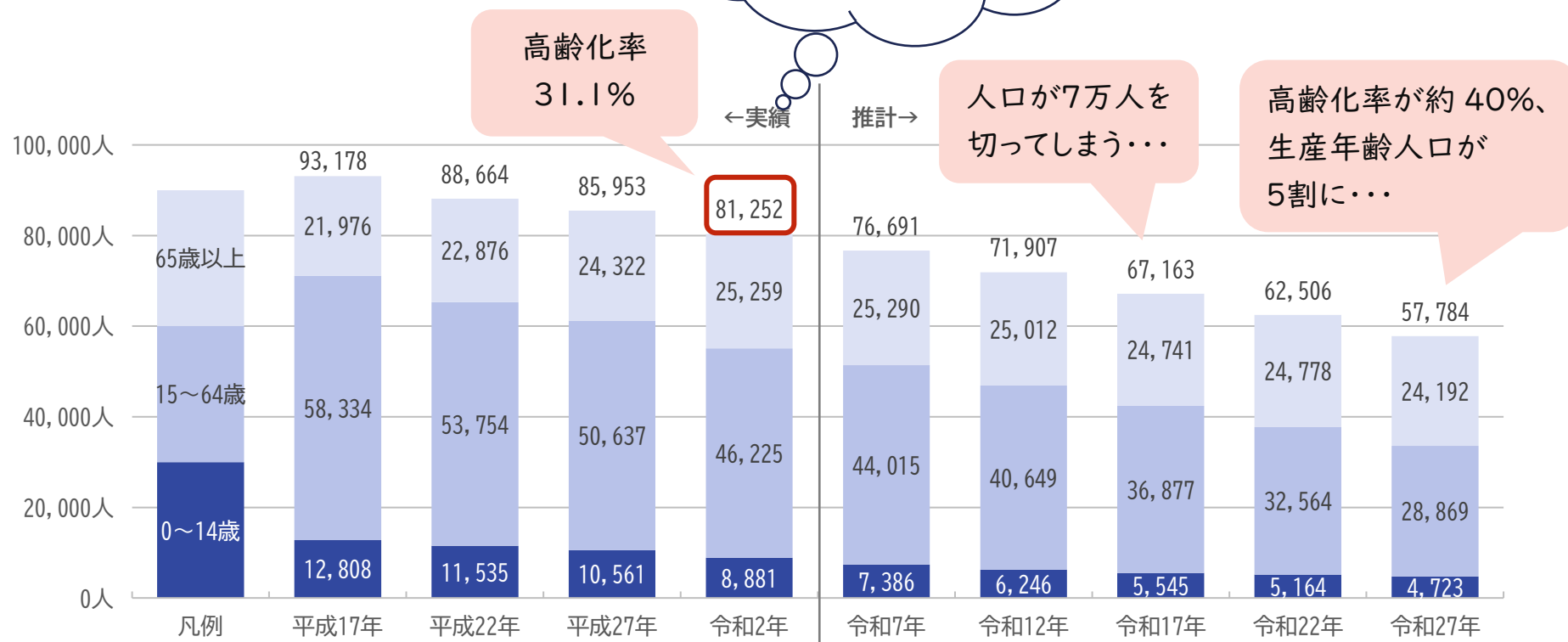
どのくらいの人に住んでいる？・・・

米沢市の人口はどの区分？県内 35 自治体中かつ何番目？

① 1 万人未満	： 14 自治体
② 1 万～ 5 万人未満	： 17 自治体
③ 5 万～10 万人未満	： 1 自治体
④ 10 万人以上	： 3 自治体

(令和 2 年国勢調査より)

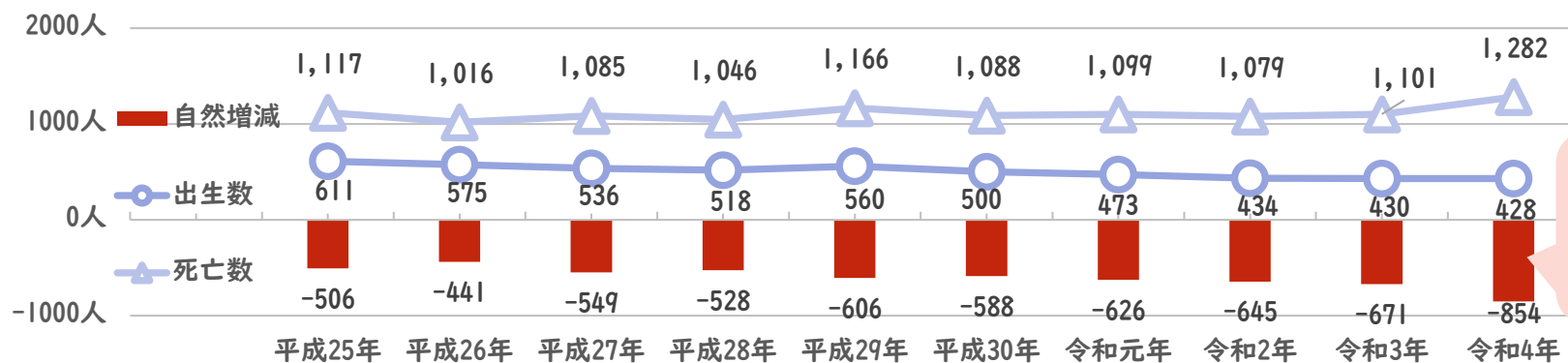
人口



(※年齢不詳は非表示 令和2年国勢調査より)

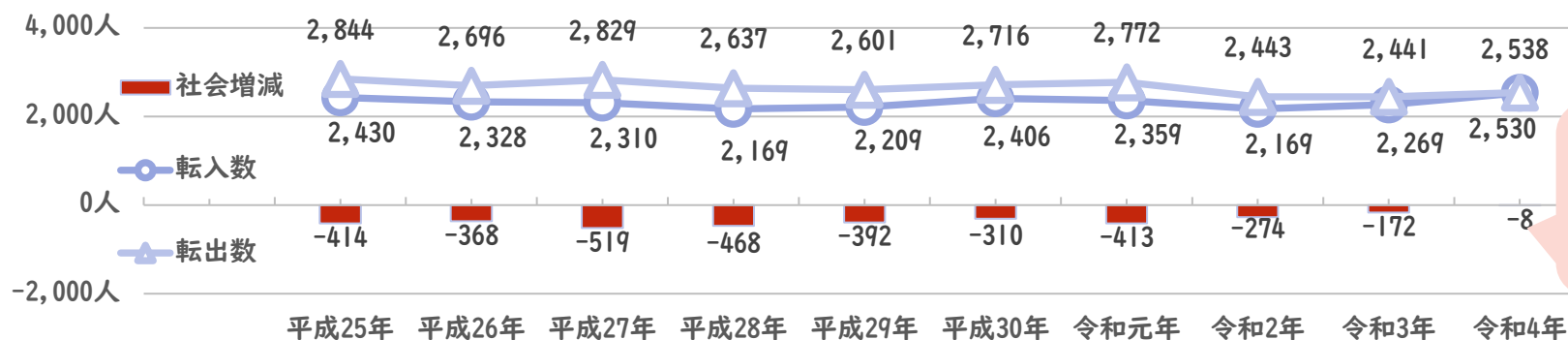
人口の変化

自然動態（出生・死亡）



平成30年以降、
自然減が
拡大傾向

社会動態（転入・転出）



平成28年以降、
社会減が
縮小傾向

その他の市の状況は？

自然増減に関する事項

合計特殊出生率

国	1.26
県	1.32
市	1.24



資料：置賜保健所 統計情報、山形県統計年鑑（令和4年）

平均寿命

男	80.9 歳
（参考）山形県：81.4 歳	
女	87.2 歳
（参考）山形県：87.4 歳	



資料：令和2年市区町村別生命表の概況

社会増減に関する事項

転出の多い年齢層

20-24 歳
→30-34 歳



資料：国勢調査（令和2年）

転入・転出が多い場所

- 1 位：仙台区（全体の1割）
- 2 位：横浜市
- 3 位：福島市



資料：住民基本台帳人口移動報告（令和5年）

産業に関する事項

市民の従業先（就業者 40,875 人）

市内	35,310 人(86.4%)
市外	4,507 人(11.0%)



資料：国勢調査（令和2年）※不詳 1,058 人

産業別就業人口※

1 次	1,369 人(3.5%)
2 次	13,599 人(34.5%)
3 次	24,481 人(62.1%)



資料：国勢調査（令和2年）

観光入れ込み客数

H25
194 万人
↓
R04
283 万人
(R01：371 万人)



資料：山形県観光客入込状況調査

※1次産業は農業・林業・漁業、2次産業は製造業・建設業・鉱業、3次産業は小売業・宿泊業・飲食サービス業・医療・福祉業・金融業・情報通信業など

今回の計画では・・・

ウェルビーイング（Well-being）（＝『幸福』）の実現

世界保健機関（WHO）憲章の前文では、「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にもすべてが満たされた状態（well-being）にあることをいいます。」とされており、SDGs の次なる国際目標としても注目されています。

2種類の「ウェルビーイング」について

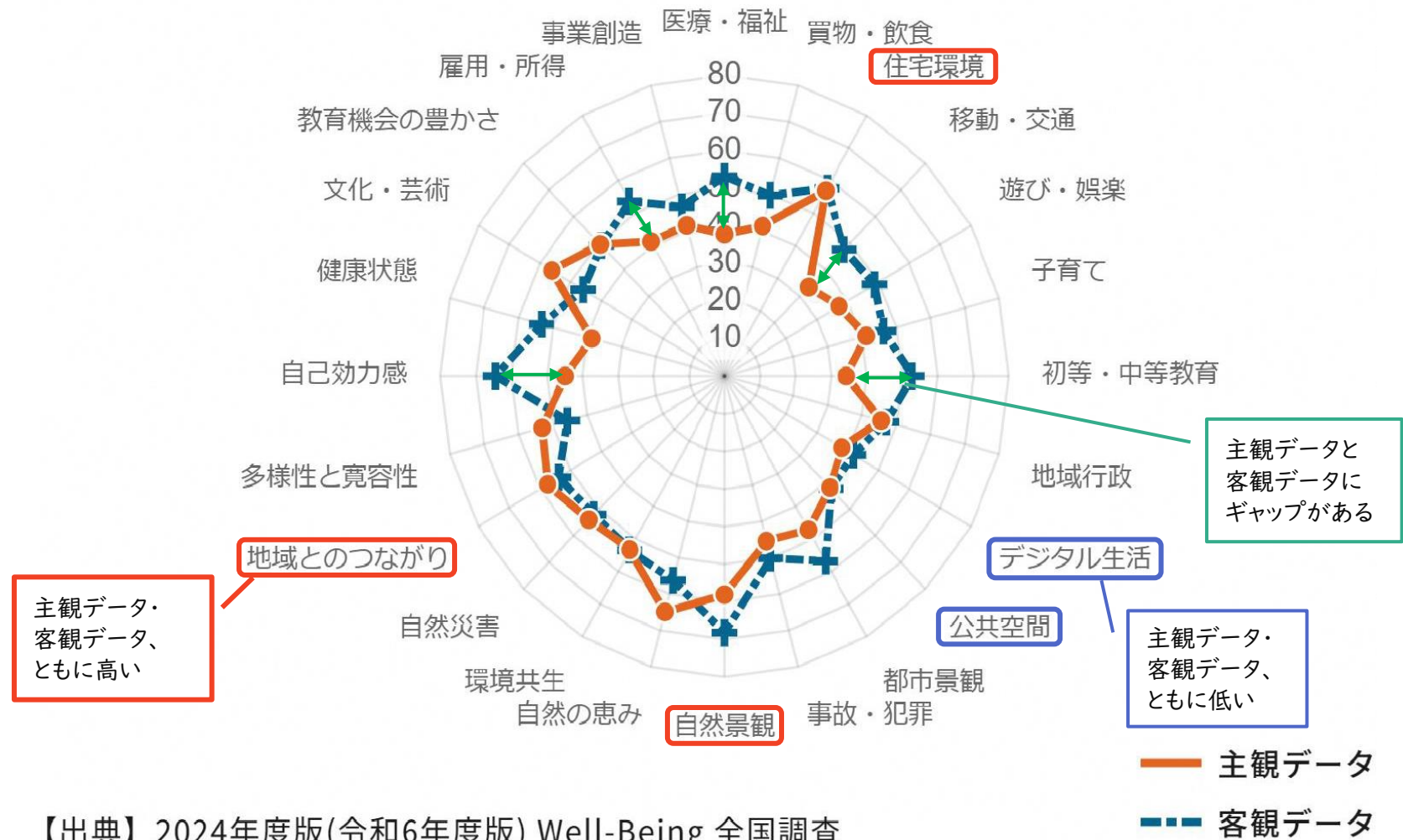
種類	主観的ウェルビーイング	客観的ウェルビーイング
考え方	一人ひとりが個人の感覚や認識で感じる	統計などの客観的な数字を基に測る
判断基準	<u>●アンケート等による主観的評価</u> ・自分の人生への満足度 ・生活への自己評価 ・うれしい・楽しいなどの感情	<u>●統計資料等による客観的評価</u> ・平均寿命 ・生涯賃金 ・失業率



上記2つの観点から評価を数値化

地域幸福度（Well-being 指標）として可視化

米沢市は・・・



【出典】2024年度版(令和6年度版) Well-Being 全国調査

03. ワールドカフェ

みんなと
話してみよう！



本日のテーマ

今の米沢の「かて」を考えよう！

魅力

資源



今の米沢市にはどんな「かて（魅力や資源）」がある？

ワールドカフェとは・・・

「カフェ」で行うような、
オープンで自由な会話によって、
活き活きとした意見の交換や、
新しいアイデアを生み出すための
話し合いの手法

具体的には・・・

- 円卓のテーブルに6～7人で座る。
- グループで話しながら、テーブルの上に広げてある米沢市の地図に、自由に米沢市の「かて（魅力や資源）」を書き込んでいく。
※モノでも、コトでも、ヒトでも、米沢市に関わりがあればOK！市全体に関することは地図の周りに書き込んでください！
- 時間になったら名簿・名札に記載しているテーブルを移動※（1回目：20分、2回目～4回目：15分）

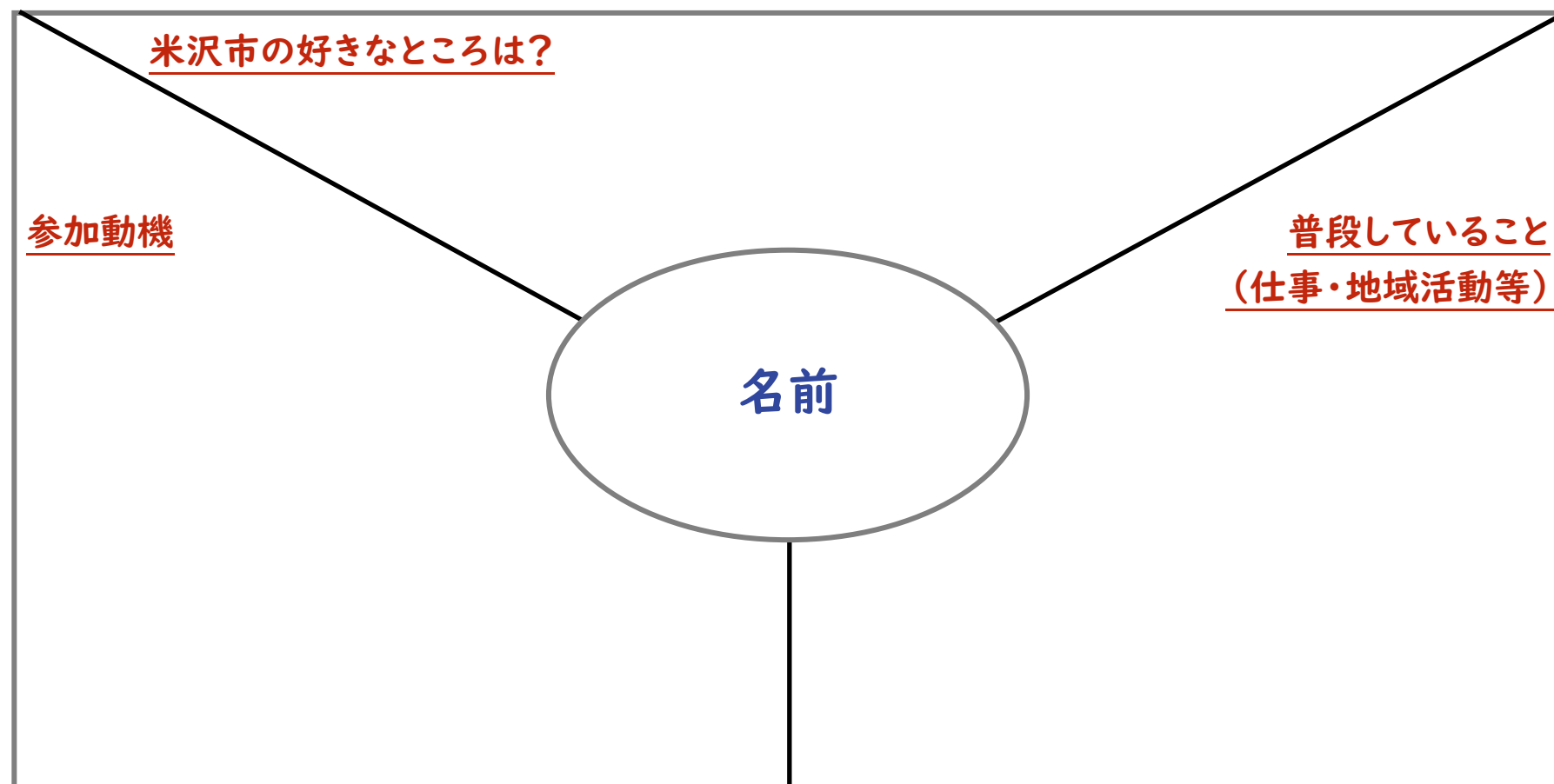
最後に・・・

- ワールドカフェを通して、特に私が思う米沢市の「かて（魅力や資源）」を、（できれば）1つワークシートに書いてください。

私が思う米沢市の「かて」は、

です！

始める前に、グループにどんな人がいるか確認しましょう！



※自己紹介シートは持ち歩いて、2回目以降も初めに自己紹介をしてください※

04. 意見共有

どんな意見が
出たのかな？



本日はありがとうございました！次回は・・・

回	日程	テーマ	対象
①	10/ 5（土） 14：00～	今の米沢の「かて」を考えよう！	全世代
②	10/23（水） 17：00～	「自慢したくなるまち」とは？	高校生
③	10/30（水） 18：00～	「戻って来たい（住み続けたい）まち」とは？	若者
④	11/ 6（水） 18：00～	10年後にどんなまちにしたい？	一般
⑤	11/20（水） 18：00～	米沢市を見つめてみよう！	一般

※次回から会場が**市役所 4階 休憩コーナー**になります！※

次回もお待ちしております！！

